



2015年(平成27年)

11月1日(日)発行

火災件数【八女市22件】【広川町4件】

救急件数【八女市2,460件】【広川町565件】

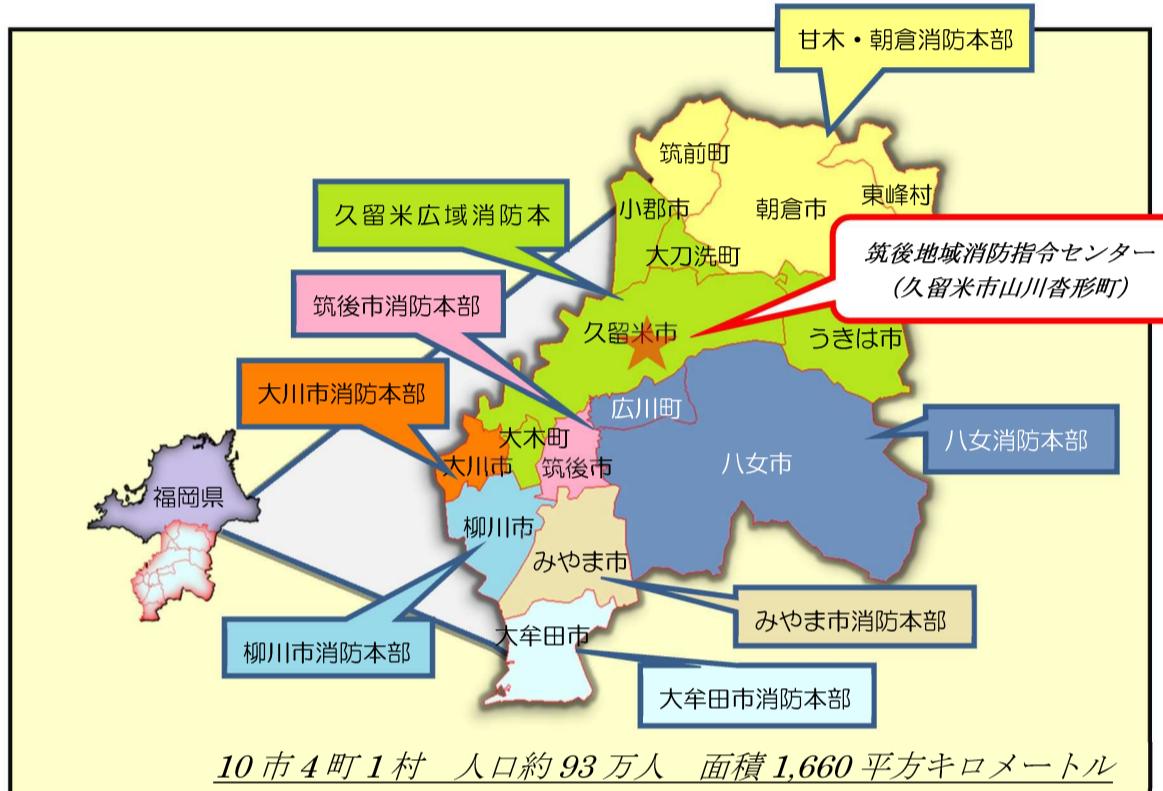
【高速・その他19件】

(平成27年9月30日現在)

消防通信指令業務 共同運用を開始します

平成28年度から筑後地域8消防本部共同で通信指令業務を行います。

これに伴い、八女市と広川町の119番通報は、平成27年11月17日から筑後地域消防指令センターで受付けられます。



通信指令業務共同運用のメリット

① 住民サービスの向上

- ・高機能な指令システムの導入により、素早い災害現場の確定することができます。

② 災害対応力の強化

- ・通信員が増員されるため、119番通報が集中した場合でも受付対応できます。
- ・市町村の境界付近での災害時は、近くの消防隊を同時出動させることができます。
- ・大規模災害時は、迅速な相互応援体制が確保されます。

③ 行財政上の効率化

- ・共同で整備・運営するため、大幅な経費削減ができます。

通報方法や出動体制に変更はありません

火災・救急の通報は、今までと同じ「119」です。ただし、指令センターでは、8消防本部の全ての119番通報を受けるため、通報するときには必ず**災害が発生した「市町村名」**から伝えてください。

災害案内の番号が変わります

現在、0943-22-7000で行っている災害案内は、11月17日以降**「0180-999-834」**で行われます。火災の問い合わせ等については、災害案内を利用して下さい。

火災発生時の情報をメール配信できます

登録をすれば、管内で火災が発生した際にメールで情報を配信します。登録方法は当消防本部公式ホームページに掲載しています。なお、メールは24時間配信されます。

聴覚及び言語障害者用119番通報システム

聴覚及び言語に障害がある人にも携帯電話等を利用した「WEB119」により119番通報ができるようになります。現在行っている「FAX119」による119番通報も引き続き受け付けます。



メール案内登録用QRコード

平成27年11月9日(月)▶15日(日) 秋季全国火災 予防運動を実施します！

全国では毎年千人前後の方が住宅火災の犠牲に

平成26年中の全国の火災による総死者数は1,678人で、住宅火災による死者数は、1,006人と半数以上を占めています。管内でも昨年は、8人の死傷者が発生しています。住宅用火災警報器の設置率を見ると、全国では81%、当消防本部管内も同じく81%（アンケート調査によるもの）となっています。多くの世帯で設置しているように思えますが、未設置の住宅があるのも現状です。

就寝中等の火災発生に気付きにくい時間帯でも、住宅用火災警報器で早期に火災を発見することにより、住宅火災での死傷者の発生を防止し被害の軽減を図ることができます。

住宅用火災警報器の維持管理について

□平常時の維持管理

点検ボタンを押すか点検ひもを引っ張り、作動確認をしましょう。反応が無ければ、本体の故障か電池切れです。本体又は電池の交換をしましょう。

□火災ではないのに警報がなったとき

本体の故障又は電池切れ以外にも、ほこり等による汚れが考えられます。本体の汚れを拭き取り、掃除しましょう。

平成27年度全国統一防火標語

無防備な 心に火災が かくれんぼ



八女消防本部管内の防火防災の動き



大規模災害に備えて ~八女地区総合防災訓練~

10月4日、八女市春の山公園グラウンドで「平成27年八女地区総合防災訓練」を実施しました。

集中豪雨、地震を想定した中で行われた17項目の各種訓練では、防災関係機関のほか、地元企業や住民など41団体2,000人超が参加しました。

公的機関、防災関係機関と地域が連携し、実災害さながらの訓練が行われ、実りのある訓練となりました。

当消防本部では、今後も継続して災害発生時の防災体制の充実強化を図っていきます。



防火防災について楽しく学ぼう ~消防ふれあい広場~

9月19日、当消防本部は八女伝統工芸館駐車場で消防ふれあい広場を実施しました。会場では、はしご車乗車やレスキュー体験、防火衣着装、初期消火体験コーナーを設け、子ども達に楽しみながら防火防災について学んでもらうことができました。



吉永商店株式会社 普通救命講習を受講

広川町 吉永商店株式会社では、全従業員が普通救命講習を受講しました。町内を巡回するごみ収集車にはAEDを搭載しており、吉永代表取締役は「町民の緊急事態に備えたい」と話されていました。



各種功労表彰

管内で発生した火災や救急事故の際、近くにいた方による適切な対応により、被害を最小限に食い止めることができました。ご協力いただいた皆様には、心より感謝申し上げます。



▲表彰された5名の方は、5月26日に八女市で発生した建物火災の際、迅速な通報と初期消火を行われました。左から、池田馨さん、杉本雅也さん、瀬口哲寛さん、瀬口博経さん、中尾敏和さん。



▲8月23日に八女市内のプールで発生した水難事故の際、迅速かつ的確な救急救護活動により、傷病者の尊い命を救うことができました。左から、大渕美代子さん、上村正さん、井手清華さん。

浦部健 消防士長 全国消防救助技術大会に出場！



特別救助隊員の浦部健 消防士長は、5月29日に開催された福岡県消防救助技術指導会（出場種目：ロープブリッジ渡過）において第1位のタイムを記録し、福岡県代表として8月29日に兵庫県神戸市で開催された全国消防救助技術大会に出場しました。日頃の訓練の成果を発揮し、優秀な成績をおさめることができました。浦部消防士長は、「今後も、知識、技術の向上に努めていきたい」と話しました。



▲表彰された3名の方は、7月20日に広川町の飲食店で発生した火災の際、迅速な通報と初期消火を行われました。左より下川祐市さん、川島一幸さん、下川利典さん。